

保護者様

春日井市立鷹来中学校
校長 井手 春彦

令和3年度からの学習評価について

春陽の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本校教育の推進のために、格別のご厚情を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和3年度より、中学校において新しい学習指導要領が全面実施を迎えます。新しい学習指導要領では、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる資質・能力をバランスよく育てていくことを目指します。これに伴って、観点別学習状況の評価の観点も、現行の4観点（国語は5観点）から**3観点**に整理されます。

1 知識・技能

現行の観点である「知識・理解」と「技能」が一つの観点到集約されます。事実に基づく知識の習得だけでなく、他の学習や生活の場面で活用できる程度に概念を理解したり、技能を習得したりしているかどうかを評価します。

2 思考・判断・表現

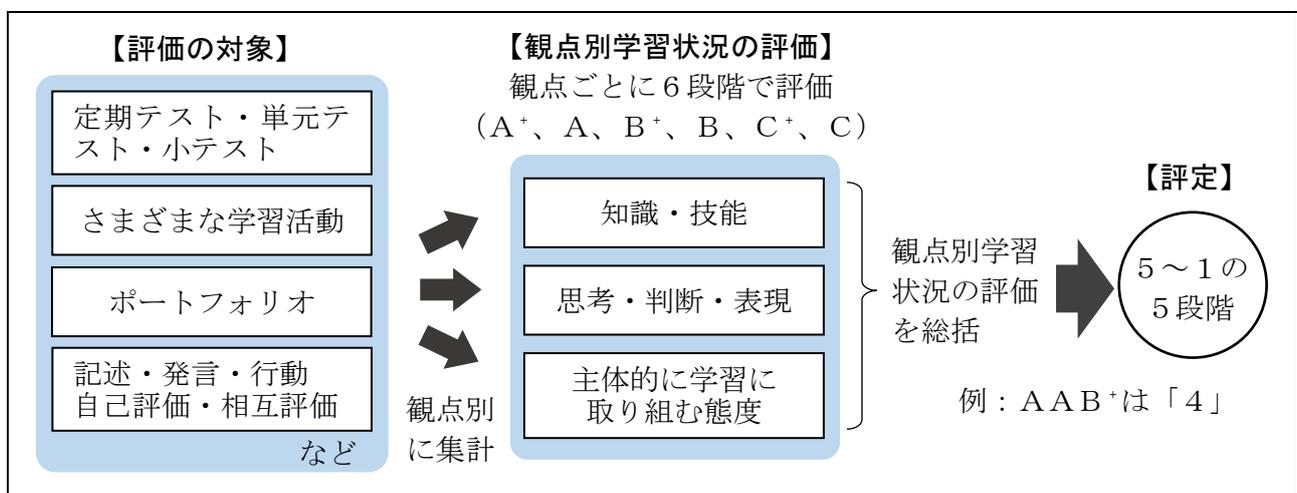
知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかどうかを評価します。ペーパーテストだけでなく、論述やレポート作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現などのさまざまな学習活動を通して、また、それらを集めたポートフォリオなどを通して評価します。

3 主体的に学習に取り組む態度

現行の観点である「関心・意欲・態度」から変更されます。挙手の回数、毎時間ノートをとっているかなどではなく、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、粘り強く知識・技能を獲得したり思考・判断・表現したりしようとしているかどうかを、生徒の記述・発言・行動・自己評価・相互評価などから捉えて評価します。

<本校における変更点>

(1) 観点別学習状況の評価をより詳細に伝えるため、これまでの3段階（A、B、C）から6段階（A⁺、A、B⁺、B、C⁺、C）に変更します。観点ごとの6段階評価をもとに、評定を算出します。評定は、これまで通り、5段階（5、4、3、2、1）です。



(2) さまざまな学習活動を通じた評価を拡充するため、定期テストが学期末1回に変更になります。これまでの中間テストの代わりに、朝S Tなどの時間を活用したテストの実施を予定しています。詳細は、4月以降にお伝えします。